

シビックコア地区整備による賑わいの創出

旭川市シビックコア地区

中央に計画された広場は段階的に整備が続きますが、休憩やランニングなど市民の憩いの場として利用形態が広がりつつあります。また、合同庁舎のアトリウムでは、地区内の見学会、音楽演奏会及びクリスマスのイベントなど、市民に親しまれる様々な行事が開催されています。



岡崎シビックコア地区

岡崎シビックプラザの交流広場では、地元住民等による実行委員会主催、岡崎市共催の「夏祭り」（2日間で約6,000人が参加）など、シーズン毎に多数のイベントが開催され、新たな地域の拠点として親しまれています。



地域との協働による特色ある取り組み

鶴岡文化学術交流シビックコア地区

地区整備の検討にあたっては、「共に知恵を出し合い築くまち」をテーマに、フォーラムやワークショップの開催等を通じて、市民と行政のパートナーシップに基づいた取り組みを積極的に実施し、まちづくり活動への参加意識を醸成するとともに、情報を多くの方と共有できるよう努めています。

整備計画策定後（H14.7.1）の平成16・17年度に実施した「まちづくり市民ワークショップ」は全6回開催しました。また、市民の皆さんと一緒に検討してきたワークショップの成果の報告と併せ、鶴岡市の中心市街地と市全体のまちづくりの方向性について、会場の皆さんと一緒に考える「市民まちづくりフォーラム」を開催しました。



ワークショップ
まちあるきの様子



ワークショップ
ガリバーマップ作成



ワークショップ
模型による検討



ワークショップ
活発な議論



ワークショップ
参加者による発表



フォーラム
座談会